（様式第１号の２の１）

第２次　富山県中小企業トランスフォーメーション補助金　事業計画書

【課題見える化①見える化】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 今回の事業テーマ・目的 |  |
| 事業者の概要・事業紹介 |  |
| 従業員数 |  | 名 | ※常時使用する従業員数（補助金の手引き５頁参照） |
| 診断実施機関（専門家）の概要 | 診断実施機関（専門家） |  |
| 所有する資格や認定・登録等 | ※以下のなかで該当するものがあればチェック印をつけてください。 |
| 【資格】[ ] 大学(准)教授　[ ] 弁護士　[ ] 弁理士　[ ] 公認会計士　[ ] 技術士　[ ] 中小企業診断士[ ] ＩＴコーディネータ　[ ] その他（　　　　　　　　　　　　　）【国関係の認定・登録（括弧内に具体的な名称を記載）】[ ] 省エネ診断関係事業（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）[ ] デジタル化診断関係事業（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 業務経験等 | ※これまでの主な業務経験(診断実績)等について、業務内容や期間など時系列にしながら記載してください。 |
|  |
| 見える化する事業所等 | 名　称 |  |
| 場　所 |  |
| 診断による「見える化」具体的な事業内容 | (※外部の診断実施機関の省エネ・デジタル化診断等により、自社課題を見える化する取組内容を、建物単位又は製造ライン単位などまとまった単位で、客観的にわかるように記載してください。) |
|  |
| 補助事業の効果 | （※診断実施の結果、どのような自社課題が顕在化される見込みであるか、客観的にわかるように記載してください。） |
|  |
| 実施 | 時期 | 内容（診断等） |
| スケジュール | 令和 |  | 年 |  | 月 | 見積 |
| R |  | . |  | 月 |  |  | 年 |  | 月 |  |
| ～ |  |  | 年 |  | 月 |  |
| R |  | . |  | 月 |  |  | 年 |  | 月 |  |
| ↑ |  |  | 年 |  | 月 |  |
| 要記載 |  |  | 年 |  | 月 | 実績報告 |

※ **記入欄は、適宜拡張してください。複数ページにわたって構いません。また、別紙による説明も可能です。**

※ **補助事業は、実績報告提出期限（令和８年１月９日）までに完了する必要があります。**

※ **補足説明など、適宜資料を添付してください。**